

H26 ふるさと創生基金事業案一覧

	テーマ(又は事業名)	目的	内容	概算 事業費(円)	課題・問題点等
1	出雲小路イメージアップ事業	栃尾地域の市街地である出雲小路を植栽やベンチ等の設置でリニューアルし、町のイメージアップを図る。	出雲通りの植栽柵(花壇)に、地元及び実行委員会等で水仙などの球根を植栽する。(現在植栽してある柵が朽ちているため、入れ替え植栽する)また、通りのイメージアップのためにベンチや看板など設置する。(可動式のもの)	500,000	・実施主体 ・花壇の継続的な管理主体 ・ベンチ等の管理 ・これまで設置したサイン類との整合性
2	全日本榊みこし綱引き選手権大会支援事業	全日本榊みこし選手権大会をより大きな大会をすべく支援する。	綱引きのPRグッズ(タオルなど)の作成やメディアを使って、同大会のPRを実施。	400,000	何年か支援を継続してきたが、これまで同様のPR方法では効果が期待できない。根本的な発想の転換が必要。
3	守門山へ行こう！(東洋一の大雪庇)	長岡市で一番高い山、守門岳へ登山できるようサポートし、栃尾地域への集客に努める。	守門岳の春山登山に必要な登山具、山スキー、スプリットボードを何台か用意し、とちおファミリースキー場にて平日無料体験をできるようにして、体験者にバックカントリーの良さを知ってもらう。	480,000	・とちおファミリースキー場の協力の可否 ・PR方法 ・実施主体及び実施形態(購入物品の帰属の問題)
4	栃尾って何があるの？	旧長岡市の住民及び来訪者に、栃尾地域を知ってもらうとともに、集客に努める。	旧長岡市の栃尾近郊場所に、栃尾の名物や観光施設の看板を設置し、長岡の住民及び来訪者に栃尾を紹介する。	400,000	・各関係機関の許可 ・設置場所 ※栃尾地域外への看板類の設置は現実には困難と思われるため、代替手段の検討が必要
5	栃尾地区町内対抗野球大会40周年記念事業	来年で40回を数える伝統ある野球大会を、今後更に発展・継続させ、子どもから大人まで幅広い世代から親しまれる野球を通じて、地域の活力を醸成し、さらなる地域振興を図る。	・第40回栃尾地区町内対抗野球大会の開催 ・栃尾地区町内対抗野球大会の優勝旗の作製 ・40周年記念野球教室の開催	600,000	ソフト事業(野球教室の開催)などに重点を置いた事業とする必要がある。
6	AKB88プロジェクト (AKBはAKIBA、88は米寿(長寿)や末広がりになど、おめでたいものをイメージ)	・まちなかの賑わい創出 (・健康づくり) ・地域間交流 など	秋葉公園で主に高齢者を対象とした事業を定期的に(例:毎月8日)実施。健康づくりをテーマに体操を行ったり、外部講師を招いて講演会を実施したりと毎回テーマを変え、多様な人が秋葉公園に集まるようなイベントを展開。	1,500,000	・実施主体 ・商工会等が実施する門前広場でのイベント等との調整

3,880,000